

PSIM Ver.10.0.5

MagCouplerに関する仕様変更のお知らせ

Myway プラス株式会社
〒220-0022 神奈川県横浜市西区花咲町 6-145
横浜花咲ビル
TEL.045-548-8836 FAX.045-548-8832
<http://www.myway.co.jp/>
E-mail: sales@myway.co.jp

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より格段のご愛顧を賜り深謝申し上げます。

さて、このたび PSIM Ver.10.0.5 のリリースに伴い、MagCoupler モジュールにつきまして電磁界解析ソフト JMAG との角度の値の受け渡しに関する仕様変更がありました。

仕様変更に伴い、Ver.10.0.4 以前で作成した回路で角度の受け渡しを行っている場合は回路の修正が必要となりますので、ご案内いたします。

変更の種類	変更箇所	変更内容
機能改善	MagCoupler ブロック	“Set_DisplacementInConstant_Motion” 関数に渡すパラメータが変更されました。 これまでは現在の角度を渡していましたが、本バージョンでは現在の角度と直前の角度の差分を渡すようになりました。

敬具

<備考>

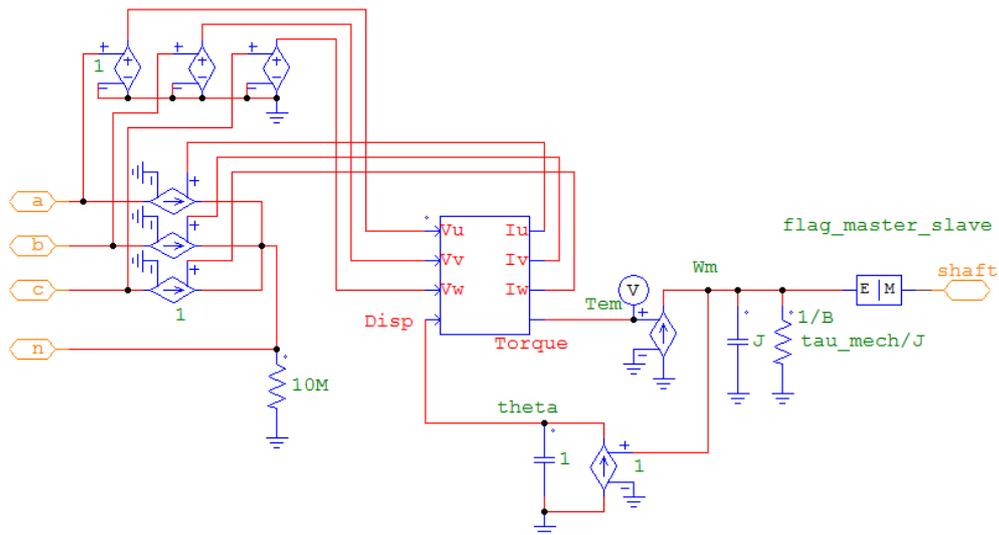
本修正は電磁界解析ソフト JMAG のバージョンには依存しません。PSIM のバージョンのみ考慮してください。

【回路修正方法】

Ver.10.0.4 以前で作成した回路で MagCoupler を使用して角度の受け渡しを行っている場合、Ver.10.0.5 以降のバージョンで実行する場合は下記のように回路を修正してください。

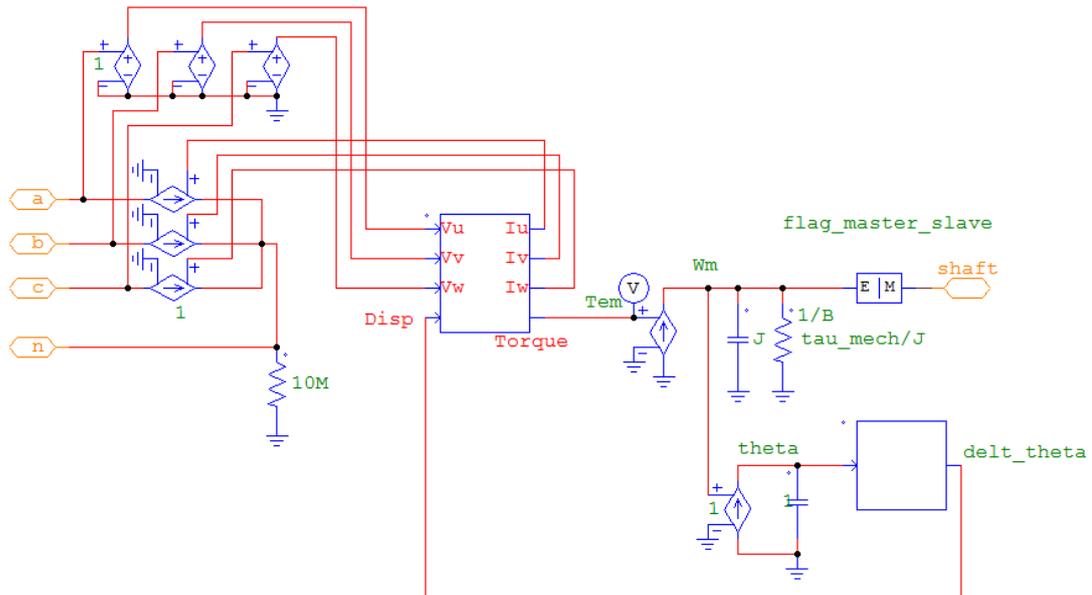
サンプル回路を例に説明します。下記が修正前（Ver.10.0.4）のサンプル回路です。

回路名：IPM_sub.psimsch



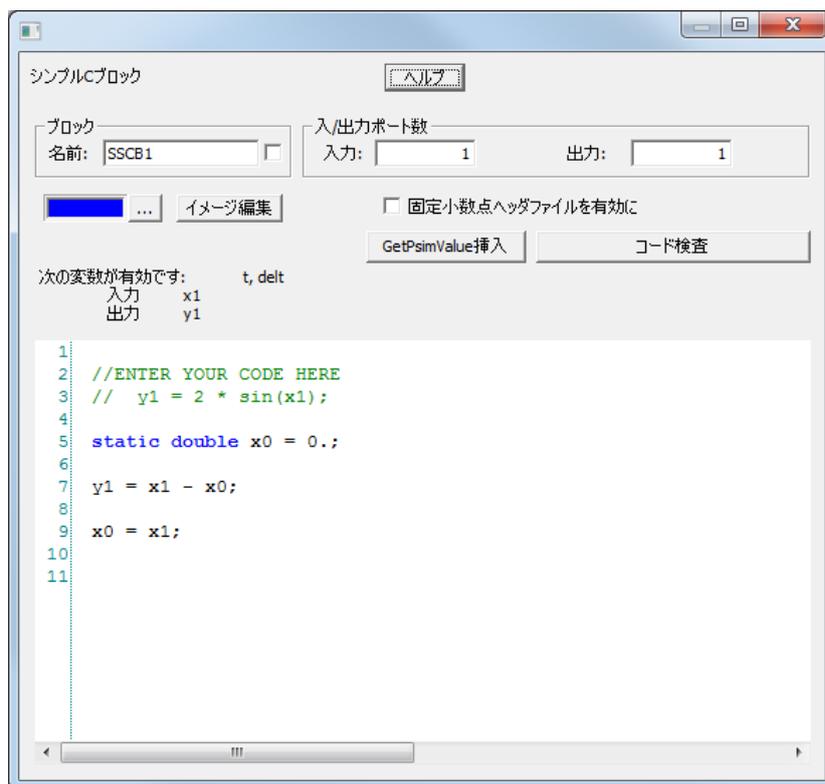
C:\Powersim\PSIM10.0.5_softkey\examples\MagCoupler\3-ph PMSM\ipm_csl.xml

仕様変更に伴い、変位の入力には 1 つ前の値と現在値との角度の差分を渡すようにするため、以下のように回路を変更します。本回路では角度の差分を求めめるため、シンプル C ブロックを用いて計算しています。



C:\Users\1088\Desktop\example 3-ph PMSM (MagCoupler)\ipm_csl.xml

シンプルCブロックの中のコードは以下です。



以上です。上記に関しまして、ご不明点がございましたら弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

ご注意

1. 本資料に記載された製品の仕様は、予告なく変更することがあります。
2. 本資料の内容については、万全を期しておりますが、万一ご不明な点などがありましたら、弊社までお申しつけください。
3. 本資料に記載された情報に起因する損害または特許権その他権利の侵害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
4. 本資料によって第三者または弊社の特許権その他権利の実施権を許諾するものではありません。
5. 弊社の書面許諾なく、本資料の一部または全部を無断で複製することを固くお断りします。
6. 本資料に記載された製品をユーザ装置に組み込む際には、バックアップやフェイルセーフ機能を系統的に設置してください。
7. 弊社は、人命に関わる装置として特別に開発したものは用意しておりません。
8. 本資料に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright 2016 Myway Plus Corporation
All rights reserved. No part of this manual may be photocopied or reproduced in any form or by any means without the written permission of Myway Plus Corporation